

平成27年1月30日岩手県災害廃棄物処理完了報告会

東日本大震災にかかる 災害廃棄物処理等の 盛岡市の取組状況

—市と岩手県市町村清掃協議会としての役割—

盛岡市環境部廃棄物対策課
岩手県市町村清掃協議会事務局

1 東日本大震災発生時の市処理施設等状況

(1) 盛岡市クリーンセンター(ごみ焼却施設)



- 処理能力：135 t /24 h × 3 炉
ストーカ炉
(うち 1 炉は点検により休炉)
- 停電発生：3月11日(地震発生時)
復電：3月13日
焼却開始：3月15日(当初1炉運転)

(2) 盛岡市リサイクルセンター廃棄物処分場



- 埋立容積：1,017,050 m³ (覆土含)
(埋立開始：昭和52年11月1日)
- 停電発生：3月11日(地震発生時)
復電：3月13日
処理：停電時も継続して受入

2 災害廃棄物受入実績

(1) 盛岡市クリーンセンター

可燃物	受入日数	受入量(t)
平成23年度	43日	777.16
平成24年度	271日	5,701.99
平成25年度	103日	1,400.02
合計	417日	7,879.17

(2) 盛岡市リサイクルセンター廃棄物処分場

不燃系廃棄物	受入日数	受入量(t)
平成25年度	71日	3,984.37
合計	71日	3,984.37

受入れにあたり・・・

施設周辺住民に対する

丁寧な説明・報告

を重視

3 災害廃棄物受入経過（住民説明）

平成23年

3月11日 東日本大震災発生

8月11日 岩泉町小本と山田町仮置場現地調査

8月30日 県災害廃棄物処理詳細計画策定

9月21日 クリーンセンター公害防止対策協議会で**説明**

10月28日 松園地区きれいなまち推進懇談会で**説明**

11月2日 松園地区及び上米内地区の住民へ受入処理のお知らせを**回覧**

15日 現地サンプリング調査（岩泉町小本）

16日 クリーンセンター公害監視委員会へ**説明**

17日 廃棄物処分場環境保全対策協議会へ**説明**

22日 米内地区きれいなまち推進懇談会で**説明**

処分場近隣住民（川又及び釘の平地区）へ**説明**

11月25日 可燃物受入開始（岩泉町小本）

平成24年

2月8日 クリーンセンター公害防止対策協議会で、
宮古市・山田町破碎選別ライン視察

2月13日 可燃物本格受入開始（宮古市及び山田町）

平成23年11月25日受入開始時の様子



平成24年

- 10月2日 県環境生活部長より不燃系災害廃棄物の埋立処分要請
- 11月21日 廃棄物処分場環境保全対策協議会で**説明**

平成25年

- 1月29日 廃棄物処分場環境保全対策協議会で**説明**
- 3月1日 廃棄物処分場環境保全対策協議会で**説明**
- 26日 廃棄物処分場環境保全対策協議会で**説明**
- 4月23日 川又及び釘の平自治会**説明会**
- 26日 川又及び釘の平自治会全世帯へ、上記説明会資料を**配布**
- 5月15日 廃棄物処分場環境保全対策協議会で説明会状況について**報告**
- 6月27日 宮古地区・山田地区不燃物の現地確認及びサンプル採取

7月31日 可燃物受入終了

8月19日 不燃系廃棄物受入開始（宮古市及び山田町）

11月29日 不燃系廃棄物受入終了

平成25年8月19日受入開始時の様子



4 岩手県市町村清掃協議会の取組み

岩手県市町村清掃協議会とは

地方公共団体が行う清掃事業の共通問題について連携を図り研究討議することで、清掃事業の効率的かつ円滑な運営遂行に資することを目的とし、岩手県内の市町村、一部事務組合及び広域連合の47団体で組織されている。

主な事業としては、清掃事業の資料収集、会員相互の情報交換、国への要望、研修会の開催等を行っている。



災害時の対応

被災地支援打合せ会議(平成22年度～24年度)

会員外を含む県内自治体に呼びかけ、被災団体の要望把握や支援団体の状況把握、国県の処理方針等適正な災害廃棄物処理の確保のため、情報共有に努めた。

また、各団体の意見等を集約し、協議会として県等へ要望を行いながら、内陸自治体では12団体が県と連携し、災害廃棄物の処理を行った。



大槌町の廃棄物受入調整(平成22年度～23年度)

災害直後、大槌町から協議会に要望のあった廃棄物処理について、岐阜市の運搬協力のもと、盛岡・紫波地区環境施設組合での受入れの調整を行った。



被災地支援事業(平成23年度)

被災した会員のうち、要望のあった8市町村2一部組合1広域連合に対し、清掃関連物資(殺虫剤、軍手、マスク等)の支援を行った。

一般廃棄物処理に係る災害相互応援に関する協定の締結

大規模災害発生時に、一般廃棄物処理業務を独自に適正に遂行できない場合、市町村等間の相互応援が迅速かつ円滑に行われることを目的として、会員外を含む県内33市町村15一部事務組合2広域連合間において、平成24年3月1日に協定を締結した。

災害対応状況の情報共有(平成23年度～)

災害発生から3年10ヶ月が経過し、対応状況・復旧状況・復興状況等刻々と変化している。

協議会では、平成23年度以降定例会や研修会の機会を捉え、沿岸市町村及び一部事務組合、広域連合それぞれの現状や取組みについて、会員間の情報共有を図っている。



H23定例会 宮古市報告資料より

盛岡市として
岩手県市町村清掃協議会として
今後も引き続き
清掃事業の課題解決に向けて
皆様との連携に努めて参ります。

御清聴 ありがとうございました。

